

2019 年度 資格スクール大栄

第 154 回日商簿記検定試験 模範解答

3 級

商 業 簿 記

第 1 問

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	買 掛 金	270,000	支 払 手 形	270,000
2	現 金	7,600	売 上	16,000
	受 取 商 品 券	10,000	仮 受 消 費 税	1,600
3	旅 費 交 通 費	2,600	仮 払 金	3,300
	消 耗 品 費	700		
4	備品減価償却累計額	561,000	備 品	660,000
	現 金	3,000		
	固 定 資 産 売 却 損	96,000		
5	普 通 預 金	300	受 取 利 息	300

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 2 問

X8 年		仕 訳			
		借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
2	5	仕 入	203,000	買 掛 金	200,000
				現 金	3,000
	14	現 金	400,000	売 上	400,000
	25	買 掛 金	52,000	仕 入	50,000
				現 金	2,000
	28	現 金	1,000	現 金 過 不 足	1,000

各 2 点 合計 8 点
(配点は、当学院の予想です)

第 3 問

残 高 試 算 表

借 方		勘 定 科 目	貸 方	
2 月 28 日	1 月 31 日		1 月 31 日	2 月 28 日
106,000	126,000	現 金		
568,000	250,000	当座預金近畿銀行		
265,000	390,000	当座預金関東銀行		
25,000	100,000	受 取 手 形		
270,000	480,000	売 掛 金		
960,000	270,000	電 子 記 録 債 権		
410,000	410,000	繰 越 商 品		
2,900,000	2,900,000	建 物		
3,000,000	3,000,000	土 地		
		支 払 手 形	190,000	20,000
		買 掛 金	330,000	450,000
		電 子 記 録 債 務	160,000	740,000
		所 得 税 預 り 金	7,000	6,000
		建物減価償却累計額	580,000	580,000
		資 本 金	5,000,000	5,000,000
		繰越利益剰余金	906,000	906,000
		売 上	12,000,000	13,190,000
10,570,000	9,600,000	仕 入		
1,540,000	1,400,000	給 料		
50,000	50,000	支 払 手 数 料		
96,000	87,000	通 信 費		
122,000	110,000	水 道 光 熱 費		
10,000		(貸 倒 損 失)		
20,892,000	19,173,000		19,173,000	20,892,000

1 つにつき 3 点 合計 30 点
(配点は、当学院の予想です)

第 4 問

ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑮	⑪	②	⑩	⑦	④

各 2 点 合計 12 点
(配点は、当学院の予想です)

第 5 問

貸 借 対 照 表

(単位：円)

現 金	310,000	買 掛 金	630,000
普 通 預 金	(550,000)	(未 払) 消 費 税	(351,000)
売 掛 金 (700,000)		未 払 法 人 税 等	(200,000)
貸 倒 引 当 金 (△ 7,000)	(693,000)	(未 払) 費 用	(10,000)
商 品	(400,000)	借 入 金	(1,500,000)
(前 払) 費 用	(40,000)	預 り 金	(18,000)
建 物 (2,200,000)		資 本 金	(3,000,000)
減価償却累計額 (△300,000)	(1,900,000)	繰越利益剰余金	(384,001)
備 品 (600,000)			
減価償却累計額 (△399,999)	(200,001)		
土 地	2,000,000		
	(6,093,001)		(6,093,001)

損 益 計 算 書

(単位：円)

売 上 原 価 (6,540,000)	売 上 高 (10,010,000)
給 料 (2,200,000)	
法 定 福 利 費 (210,000)	
支 払 手 数 料 (60,600)	
租 税 公 課 (150,000)	
貸 倒 引 当 金 繰 入 (4,000)	
減 価 償 却 費 (200,000)	
支 払 利 息 (60,000)	
そ の 他 費 用 250,000	
法 人 税 等 (200,000)	
当 期 純 利 益 (135,400)	
(10,010,000)	(10,010,000)

1 つにつき 3 点 合計 30 点
(配点は、当学院の予想です)

【3級解説】

第 1 問

2. 消費税を受け取ったときは「仮受消費税」勘定で処理します。
3. ICカードから使用した金額を「仮払金」勘定から減額し、費用として計上します。
4. 売却時の帳簿価額： $\yen 660,000 - \yen 561,000 = \yen 99,000$
売却損益： $\yen 3,000 - \yen 99,000 = \triangle \yen 96,000$ (売却損)

第 2 問

- 2 月末の現金出納帳残高： $\yen 277,000 + \yen 400,000 - \yen 350,000 - \yen 2,000 = \yen 325,000$
現金過不足額：(実際) $\yen 326,000 -$ (帳簿) $\yen 325,000 = \yen 1,000$ (現金超過)

第 3 問

2 月の各日付における取引の仕訳は以下のとおりです。

1 日	(仕 入)	520,000	(買 掛 金)	500,000
			(現 金)	20,000
2 日	(売 掛 金)	800,000	(売 上)	800,000
4 日	(当座預金近畿銀行)	500,000	(売 掛 金)	500,000
5 日	(買 掛 金)	130,000	(当座預金近畿銀行)	130,000
8 日	(売 掛 金)	390,000	(売 上)	390,000
9 日	(仕 入)	450,000	(買 掛 金)	450,000
10 日	(所 得 税 預 り 金)	7,000	(当座預金近畿銀行)	7,000
11 日	(当座預金関東銀行)	200,000	(電 子 記 録 債 権)	200,000
12 日	(電 子 記 録 債 務)	120,000	(当座預金関東銀行)	120,000
17 日	(電 子 記 録 債 権)	900,000	(売 掛 金)	900,000
18 日	(貸 倒 損 失)	10,000	(電 子 記 録 債 権)	10,000
19 日	(買 掛 金)	700,000	(電 子 記 録 債 務)	700,000
22 日	(当座預金近畿銀行)	75,000	(受 取 手 形)	75,000
23 日	(当座預金近畿銀行)	50,000	(当座預金関東銀行)	50,000
24 日	(支 払 手 形)	170,000	(当座預金近畿銀行)	170,000
25 日	(給 料)	140,000	(所 得 税 預 り 金)	6,000
			(当座預金関東銀行)	134,000
28 日	(水 道 光 熱 費)	12,000	(当座預金関東銀行)	21,000
	(通 信 費)	9,000		

第 4 問

4. 取得済みの有形固定資産の修理や改良のために支出した金額のうち、その有形固定資産の使用可能期間を延長または価値を増加させる支出を「資本的支出」といい、有形固定資産の維持管理または原状回復のための支出を「収益的支出」といいます。
5. 当期純損益の計算には「損益法」と「財産法」があります。
損益法：総収益－総費用＝当期純損益
財産法：期末純資産－期首純資産＝当期純損益

第5問

1. 仮受金について

(仮受金)	69,400	(売掛金)	70,000
(支払手数料)	600		

2. 貸倒引当金について

(貸倒引当金繰入)	4,000*	(貸倒引当金)	4,000
-----------	--------	---------	-------

売掛金の期末残高の1%(¥7,000)を貸倒引当金として設定するため、決算整理前の貸倒引当金残高 ¥3,000 に ¥4,000 を繰り入れます。

$$* (\text{¥770,000} - \text{¥70,000}) \times 1\% - \text{¥3,000} = \text{¥4,000}$$

3. 売上原価の算定について (仕入勘定で算定した場合)

(仕入)	440,000 ^{*1}	(繰越商品)	440,000
(繰越商品)	400,000 ^{*2}	(仕入)	400,000

帳簿上の売上原価の算定仕訳には「仕入」勘定や「売上原価」勘定を使用する方法がありますが、いずれの場合も損益計算書や貸借対照表上の表示は同じです。

*1 期首商品棚卸高：整理前試算表の「繰越商品」勘定残高より判明します。

*2 期末商品棚卸高：問題文資料より判明します。

4. 減価償却について

(減価償却費)	200,000	(建物減価償却累計額)	100,000 ^{*1}
		(備品減価償却累計額)	100,000 ^{*2}

$$*1 \text{ ¥2,200,000} \div 22 \text{ 年} = \text{¥100,000}$$

$$*2 (\text{¥600,000} - \text{¥200,000}) \div 4 \text{ 年} = \text{¥100,000}$$

5. 消費税について

(仮受消費税)	1,001,000	(仮払消費税)	650,000
		(未払消費税)	351,000

決算において、期中に計上した「仮受消費税」勘定と「仮払消費税」勘定を相殺し、その差額を「未払消費税」勘定で処理します。

6. 社会保険料について

(法定福利費)	10,000	(未払費用)	10,000
---------	--------	--------	--------

7. 支払利息について

(前払費用)	40,000*	(支払利息)	40,000
--------	---------	--------	--------

当期12月1日に支払った利息のうち、8ヵ月分(翌期4/1～11/30分)は次期の期間に対するものなので、当期の支払利息から控除します。

$$* \text{¥1,500,000} \times 4\% \times \frac{8 \text{ ヵ月}}{12 \text{ ヵ月}} = \text{¥40,000}$$

8. 法人税等について

(法人税等)	200,000	(未払法人税等)	200,000
--------	---------	----------	---------